

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月05日

計画の名称	寒川町における快適な街づくりに貢献する下水道（第3期）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	寒川町													
計画の目標	下水道整備により安全・安心・快適な住環境を実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		208	A	208	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	下水道処理人口普及率を931‰（R3）から933‰（R7）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	931‰	932‰	933‰
	下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	寒川町	直接	-	管渠(汚水)	新設	小谷小動幹線(未普及解消)(A-1)	舗装工 A=1,333㎡	寒川町						29	-	
	A07-002	下水道	一般	寒川町	直接	-	管渠(汚水)	新設	小谷宮山幹線(未普及解消)(A-2)	管路工 L=0.05km	寒川町						19	-	
	A07-003	下水道	一般	寒川町	直接	-	管渠(汚水)	新設	一之宮西一号幹線(未普及解消)(A-3)	管路工 L=0.23km	寒川町						80	-	
	A07-004	下水道	一般	寒川町	直接	-	管渠(汚水)	新設	田端幹線(未普及解消)(A-4)	管路工 L=0.15km	寒川町						80	-	
												小計						208	
												合計						208	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	5				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	5				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	5				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 寒川町における快適な街づくりに貢献する下水道（第3期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

# 計画一般図 (社会資本整備総合交付金)

